

～野球部方針～

峰山高校野球部部員として常に以下の心得を念頭に置き、日々の生活を送ること

- 一、規則（校則・部の方針等）に従い、服装・学習態度・挨拶・言葉遣い・礼儀作法・行動等、全てにおいて模範的行動をとること。
- 一、部活動と学業との両立を果たすため、限られた時間を有効に使うこと。
- 一、本校教職員・先輩・OB・保護者・地域の方・本校及び他校の野球部関係者への挨拶を忘れずに行うこと。
「おはようございます」「こんにちは」「失礼します」「よろしくお願いします」
「ありがとうございます」と大きな声で明確に発音し、自ら行うこと。
同時に脱帽・会釈も忘れないこと。
- 一、制服の着用は登下校時、休日の練習、校外行事の時でもきちんと着用すること。
- 一、練習・試合の時だけでなく、校内生活・私生活においても部長・監督・顧問の指導・助言には素直に従うこと。
- 一、用具は個人・部の所有に関係なく大切に扱うこと。グラウンド整備は下級生のみが行うのではなく、気づいたときに気づいたものが率先して行うこと。
- 一、病気などで練習を休むとき、やむを得ず練習に遅れるときには必ず顧問に連絡すること。遅刻・無断欠席は厳禁（状態を必ず顧問に報告すること）。
- 一、練習中・試合中はグラウンド内での無駄な私語、ふざけ合い等は禁止とし、注意を受けたものは練習に参加することを認めない。またグラウンド内では常に駆け足で行動し、余分な時間を減らす努力を怠らないこと。
- 一、野球というスポーツを通して高校生としての必要なマナーを身につけ、成長するように積極的に努力すること。
- 一、物事はできるかできないかではなく、“やるかやらんか”である。